

## 水文・水資源学会 2022年度 研究発表会のご案内

第34回（2022年度）研究発表会を、下記の要領で開催します。本学会は、水文・水資源学に関わる人文・社会科学を含む科学技術の学際的な研究の発展を目標に設立されています。また、官・学・民の研究者・実務者からなる横断的な組織となっています。多くの方々のご参加をお願い申し上げます。なお、2022年度は日本水文科学会との合同大会「水文・水資源学会 日本水文科学会 2022年度 研究発表会」となります。本年度は、現地会場での参加を基本としつつ、オンラインでも参加が可能な、ハイブリッド形式での実施を予定しております。新型コロナウイルス感染症の状況を考慮したことはもちろんですが、さまざまな事情で会場での参加が難しい方もハイブリッド形式ならば比較的容易にご参加頂けるのでは、という積極的な意味合いもございます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。ただし、今後の新型コロナウイルス感染状況によっては、開催形態を変更せざるを得ない場合もありますので、ご承知おきください。

### 記

日時：2022年9月4日（日）～7日（水）  
場所：京都大学宇治おうばくプラザとオンライン  
のハイブリッド

スケジュール（変更の可能性あり）

9月4日（日）開会式、口頭発表、ポスター発表、  
一般公開企画「身近な水環境」、企業展示

9月5日（月）口頭発表、ポスター発表、プロポ  
ズドセッション、国際セッション、  
企業展示

9月6日（火）口頭発表、ポスター発表、プロポ  
ズドセッション、特別講演、企業展  
示、懇親会

9月7日（水）口頭発表、ポスター発表、プロポ  
ズドセッション、企業展示、表彰式、  
閉会式

### 【大会webサイトについて】

発表会への参加登録、参加費の支払い、研究発表の申し込み、要旨集原稿の受付、口頭・ポスター発表の案内、要旨集の配布など、本発表会に関するあらゆる手続きや連絡、各種情報は、下記の大会webサイトを通じてご案内します。大会webサイトにつきましては、水文・水資源学会のホームページ（<http://www.jshwr.org/>）にリンクを設置する予定です。

### ●大会webサイト

<https://confit.atlas.jp/guide/event/jshwrjshs2022/top>  
（予定）

上記URLは変更する可能性があります。その場合は、水文・水資源学会のホームページ（<http://www.jshwr.org/>）に設置するリンクからアクセスしてください。

### 【参加登録、参加費の支払い、研究発表の申し込み、要旨集原稿の提出について】

参加登録、参加費の支払い、研究発表の申し込み、要旨集原稿の提出は、上記の大会webサイトを通じて行って頂きます。

参加登録、参加費の支払いは、2021年度研究発表会と同様、オンラインの事前手続きのみといたします。発表会当日、会場にお越しいただいた方も、現地での参加登録と参加費の支払いは一切受け付けることができませんので、ご注意ください。参加される方は、発表の有無にかかわらず、必ず下記の期間内に、大会webサイトにて、参加登録と参加費の支払い（クレジットカード決済もしくは銀行振込）をお願いします。また、参加登録の際には、参加形態（会場もしくはオンライン）をお選びください。なお、現地会場での参加でも、オンライン参加でも、参加費は変わりません。

参加者は、大会webサイトを通じて、すべての発表の要旨PDFにアクセスすることが可能です。なお、ご希望に応じて冊子体の要旨集を販売します。ご希

望の方は、参加登録時に冊子体の要旨集の費用も併せて大会webサイト上でお支払いください。

参加登録や発表申し込みに関するお問い合わせは、本発表会実行委員会事務局（E-mail：jshwr\_jahs\_2022@gwd.dpri.kyoto-u.ac.jp）までお願いします。

●参加登録・参加費支払い期間

4月19日（火）14：00～5月11日（水）17：00

●参加費（オンライン要旨集を含む）

正会員\*：5,000円、学生会員\*\*：4,000円、  
非会員：6,000円

\* 水文・水資源学会の名誉会員は参加費不要です（参加登録は必要です）。

\*\*学生であっても、非会員の場合は、非会員価格になりますのでご注意ください。

●冊子体の要旨集

1部4,000円（送料込み）：購入ご希望の方は、参加登録時にお支払い下さい。

●懇親会

現時点では開催する方向で検討しております。

開催の有無も含めて詳細はあらためて大会webサイト等でご案内申し上げます。

【研究発表の申し込み、要旨集原稿の提出について】

上述の通り、発表申し込みと要旨集原稿の提出期限は5月11日（水）17：00です。現在非会員で発表を予定している方は、申し込み時に会員であることが発表の必要条件です（ただし、プロポーズドセッションについては非会員でも発表できます）。時間に余裕を持って、学会の入会手続きを発表申し込み期限までに済ませて頂きますようお願いいたします。

要旨集原稿は、下記の原稿作成要領にしたがって作成し、フォントを埋め込んだPDF形式で保存してください。原稿の作成方法などは大会webサイトで紹介する予定です。webサーバの状態により、PDFファイルのアップロードに時間がかかる場合もありますので、締め切り直前の申し込みは避け、なるべく早めにお申し込みください。

研究発表会要旨集の公開は、大会終了後に従来通りJ-STAGEを通じて行います。J-STAGEには大会webサイトで登録された情報が記載されます。これらの情報は、登録後は一切変更できませんので、発表申込時には要旨の情報と齟齬がないようにご注意ください（注：著者情報は登壇者・発表者だけでなく著者全員のものを入力してください）。要旨集の公

開開始日などJ-STAGEに関する情報は、水文・水資源学会のホームページ（<http://www.jshwr.org/>）に随時掲載する予定です。

●プロポーズドセッションについて

プロポーズドセッションは口頭発表においてのみ行われます。プロポーズドセッションへの研究発表の申し込みは、一般の口頭発表と同様に行ってください。プロポーズドセッションの具体的な内容については、水文・水資源学会のホームページ（<http://www.jshwr.org/>）に記載されていますので、必ずご参照下さい。なお、セッションコンピーナーの判断により、一般の口頭発表またはポスターセッションに発表形式の変更をお願いする場合がありますことにもご注意ください。プロポーズドセッションに関するお問い合わせは、本研究発表会実行委員会プロポーズドセッション係（E-mail：jshwr\_jahs\_2022@gwd.dpri.kyoto-u.ac.jp）までお願いいたします。

●研究発表要領等

- 1) 資格：発表者（登壇者・ポスター説明者）は水文・水資源学会／日本水文科学会のいずれかもしくは両方の会員、または共著者に日本水文科学会会員が含まれる著者に限ります（ただし、プロポーズドセッションについては非会員による発表も可能です）。また、発表は1人1題に限りです。
- 2) 発表形式：口頭発表、ポスター発表の2種類とします。なお、口頭発表は、まとまった内容の研究発表であることを前提とします。また、プログラム編成の都合で発表形式の変更をお願いすることがあります。その場合、振り分けは実行委員会にご一任ください。口頭発表・ポスター発表のいずれも、オンラインでの発表を希望される場合は、発表申込時にオンライン発表をお選びください。オンライン発表の詳細については、確定次第、大会webサイト等でお知らせします。
- 3) 口頭発表時間：1題15分程度（質疑応答を含む）の予定です。ただし、プロポーズドセッションにおいては必ずしもこの限りではありません。会場ではパソコン用プロジェクトを用意いたします。USBメモリを通じてウイルス感染が広がるケースも多いため、会場での発表

には参加者自身のパソコンをお使いください。

- 4) ポスターセッションの時間：90分程度を確保する予定です。会場でのポスター掲示板のサイズは幅90cm×高さ120cmです。会場掲示用ポスターの作成要領は、大会webサイト等でお知らせします。
- 5) 優秀発表賞：優れた口頭発表およびポスター発表を行った若手発表者について「優秀発表賞」の表彰を行うことを検討しています。審査対象は「発表時に35歳以下の正会員および学生会員」の若手発表者による発表であり、発表者を表彰します。審査対象となるためには、発表申込者が発表者の年齢を研究発表申込時に申告する必要があります。

#### ●要旨集原稿作成要領

- 1) 口頭発表、ポスター発表いずれも原稿作成形式は同一です。
- 2) 原稿用紙：A4版を使用してください。
- 3) ページ数：いずれの発表も2ページとします。
- 4) ファイルの容量：3MB未満にしてください。特に大きな容量を必要とする方は、個別にお問い合わせください。
- 5) 上下15mm、左右各13mmの余白をとり、1段組み、1行48文字、1ページ42行を厳守してください。例年、提出されたPDF原稿の大きさが必ずしもA4でないものがあります。また、左右上下の余白が指定に従っていないと、発表番号、ページを加える作業に支障をきたしますのでご注意下さい。原稿の見本を、大会webサイトで紹介する予定ですので参考してください。
- 6) 第1ページは、1行目の中央に講演題目を書き、1行あけて所属および講演者氏名を右側に寄せて書き、再び1行あけて本文を書き始めてください。なお、題目が長い場合でも1行目の先端5文字分と右側5文字分は必ずあけてください。第2ページは1行目から書き始めてください。
- 7) 図、写真および表は原稿に埋め込んでください。図中の文字や記号の大きさは、原稿をB5版に縮小して十分に読める程度の大きさに調整してください。カラーの図表を含めてもかまいませんが、冊子体の要旨集では白黒印刷になります。

ませんが、冊子体の要旨集では白黒印刷になります。

- 8) 原稿の末尾の1行にキーワード（5個以内）を記入してください。
- 9) 原稿はワープロソフト等を使用して作成し、文字化けを防ぐためにフォントを埋め込んだPDF形式で保存してください。例年、フォントが埋め込まれていないことから文字化けが生じ、再度作り直して頂く手間が発生しています。ご注意ください。

以上の9つの条件から大きく逸脱している場合、発表の申し込みを受け付けられない場合もありますので、あらかじめご了承願います。

#### ●著作権の譲渡

2022年度研究発表会要旨集の著作権は、デジタル加工したものも含めて水文・水資源学会および日本水文学会に帰属します。また、上記については、全ての共著者の承諾を得ているものとします。ただし、この手続きは当該著作者の著作権の行使を妨げるものではありません。

#### 【託児について】

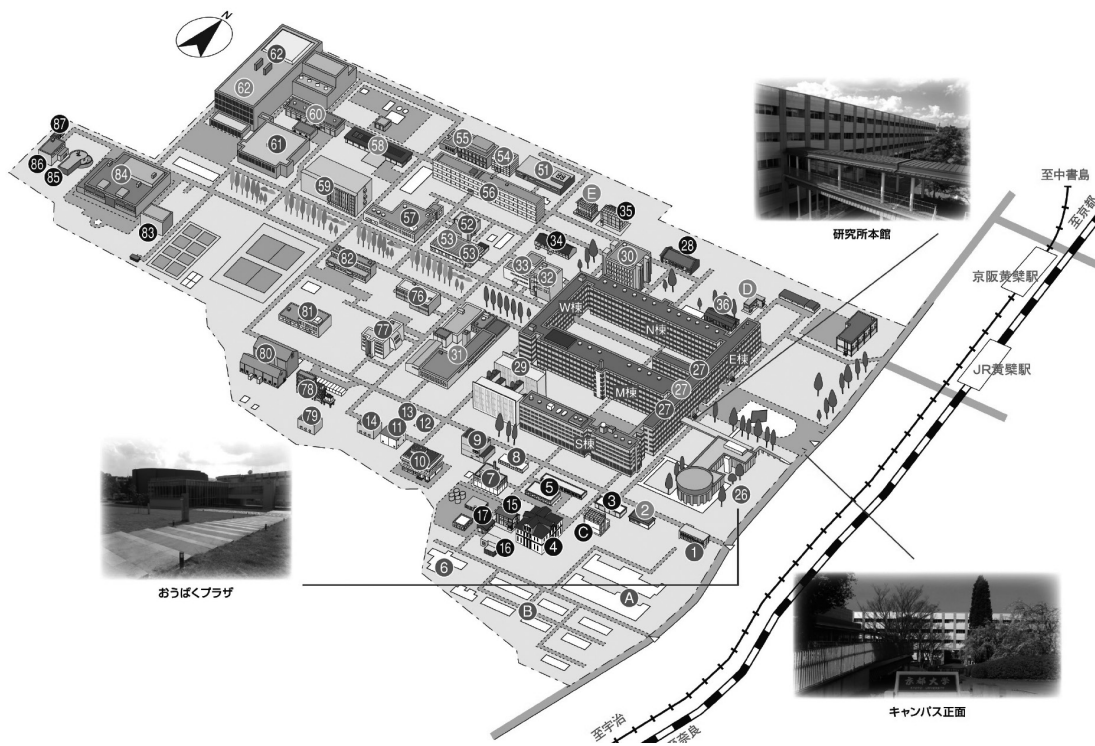
当日会場での託児をご希望の方は、5月11日（水）までに研究発表会事務局（E-mail：jshwr\_jahs\_2022@gwd.dpri.kyoto-u.ac.jp）までご相談ください。

#### 【企業展示および広告について】

企業展示、要旨集への広告の掲載を募集しています。申し込み、展示、広告の詳細につきましては、本研究発表会実行委員会企業展示・広告係（E-mail：jshwr\_jahs\_2022@gwd.dpri.kyoto-u.ac.jp）までお問い合わせください。

#### 【会場への交通案内】

- ・京阪宇治線「黄檗（おうばく）」下車→徒歩6分（京阪三条→黄檗 所要時間約35分）
  - ・JR奈良線「黄檗」下車→徒歩6分（京都→黄檗 所要時間約20分）
- 会場へのアクセスについては、京都大学防災研究所ウェブページもご参照下さい。  
(<https://www.dpri.kyoto-u.ac.jp/maps/>)



京都大学宇治キャンパス案内図